

# 一般社団法人 全国肢体不自由児者父母の会連合会 平成 28 年度事業活動報告

## I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

---

### 1. 平成 28 年度全国大会・ブロック大会の開催

第 49 回全国大会（第 49 回関東甲信越ブロック大会併催）

7 月 30 日（土）～31 日（日） 神奈川県 神奈川県神奈川県民ホール 1,411 名参加

第 30 回全道肢体不自由児者福祉大会

9 月 3 日（土）～4 日（日） 北海道 とかちプラザ 250 名参加

第 37 回東北ブロック大会

9 月 10 日（土）～11 日（日） 秋田県 たざわこ芸術村 温泉ゆぼぼ 123 名参加

第 51 回東海北陸ブロック大会

6 月 4 日（土） 富山県 ホテルグランテラス富山 198 名参加

第 51 回近畿ブロック大会

10 月 22 日（土） 兵庫県 神戸市勤労会館 400 名参加

第 47 回中国四国ブロック大会

10 月 29 日（土） 岡山県 岡山国際ホテル 260 名参加

第 32 回九州ブロック大会

9 月 3 日（土）～4 日（日） 福岡県 ヒルトン福岡シーホーク 301 名参加

### 2. 総会、理事会、常任委員会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

#### (1) 総会（全国会長・事務局長会議）の開催

通常総会 平成 28 年 5 月 21 日（土） 東京都中央区 ハロー貸会議室東京駅前ビル 9 階

- 【主な議案】
1. 第 48 回全国大会（香川）報告・決算承認の件
  2. 平成 27 年度事業活動・補助事業報告の件
  3. 平成 28 年度定期役員改選の件
  4. 平成 28 年度事業計画・収支予算・補助事業承認の件
  5. 第 49 回全国大会（神奈川）並びに今後の開催予定の件

#### (2) 理事会、監事会の開催

・第 1 回理事会 平成 28 年 5 月 21 日（土） 東京都中央区 ハロー貸会議室東京駅前ビル地下 1 階

- 【主な議案】
1. 平成 27 年度事業活動・収支決算・補助事業報告の件
  2. 平成 28 年度事業計画・収支予算・補助事業承認の件
  3. 第 49 回全国大会（神奈川）事業計画・収支予算承認の件

・第 2 回理事会 平成 28 年 5 月 21 日（土） 東京都中央区 ハロー貸会議室東京駅前ビル地下 1 階

- 【主な議案】
1. 役員改選の件、専門委員選出の件
  2. その他 報告事項

・第 3 回理事会 平成 28 年 10 月 22 日（土） 神戸市中央区 神戸市勤労会館 4 階 特別会議室

- 【主な議案】
1. 第 50 回全国大会（京都）開催についての件
  2. 平成 29 年度補助事業申請の件

・第4回理事会 平成29年2月10日(金) 全国心身障害児福祉財団ビル7階 中会議室

- 【主な議案】 1. 第49回全国大会(神奈川)終了報告の件  
2. 平成29年度補助事業申請の件

・監事会 平成28年5月13日(金) 東京都 全肢連 会議室

- 【主な議案】 ・平成28年度事業・会計監査

### (3) 常任委員会の開催

・第1回常任委員会 平成28年4月12日(火) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】 1. 平成29年度予算要望取りまとめについて  
2. 平成28年～29年度の全肢連役員選考について

・第2回常任委員会 平成28年6月1日(水) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】 1. 療育ハンドブック作成について  
2. 指導者育成セミナー実施計画について

・第3回常任委員会 平成28年9月15日(木) 東京都千代田区 参議院議員会館会議室

- 【主な議案】 1. 平成29年度予算要望回答について  
2. 平成29年度JKA補助事業申請内容について

・第4回常任委員会 平成28年12月15日(木) 東京都新宿区 東京在宅サービス会議室

- 【主な議案】 1. 平成30年度予算要望回答について

## 3. 渉外関連

### (1) 国や自治体への働きかけ ～ 請願運動、政策提言、予算対策要望等

・内閣府障害者政策委員会	委員	河井 文
・厚労省・ICTを活用した医療情報等の共有検討会	委員	植松 潤治
・厚労省・児童発達支援に関するガイドライン策定検討会	構成員	御代川 栄子
・厚労省・文化庁2020年オリパラ障害者芸術懇談会	委員	上野 密
・全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会	協議員	清水 誠一
・全国社会福祉協議会・障害関係団体連絡協議会	常任協議員	上野 密
・ 「地域での支えあいに関する研究」	実務者委員・座長	石橋 吉章
・日本肢体不自由児協会	理事・評議員	上野 密
・全国心身障害児福祉財団	理事・評議員	上野 密
・コカ・コーラ教育・環境財団	理事	上野 密
・全国特別支援教育推進連盟	常任理事・理事	石橋 吉章
・ 「	理事	濱川 浩子
・日本おもちゃ図書館財団	評議員	上野 密
・日本の福祉を考える会	事務局次長	上野 密
・オリパラに向けた障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク	監事	上野 密

- (2) 関係団体との連携運動、行事・事業等への参加、後援・支援等
- (3) 賛助会員の加入促進、支援企業等とのコミュニケーション推進

## II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

---

### 1. 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

- ・機関誌「いずみ」の発行                      145号（6月28日発行）      146号（12月28日発行）
- ・情報誌「わ」の発行                            124号（4月28日発行）      125号（8月18日発行）  
    126号（10月28日発行）      127号（2月28日発行）
- ・「療育ハンドブック」の発行                42集（6月18日発行）
- ・「全肢連情報」の発行                        毎月1/15日発行      Vol.615 ～ Vol.638      24回刊行

### 2. インターネットによる情報の集散

全肢連ホームページ「響（ひびき）」と各県肢連ページ、各種SNSツールの活用と拡充

- ・全肢連ホームページ「響（ひびき）」                      <http://www.zenshiren.or.jp>
- ・都道府県肢連ページの充実                                      <http://www.zenshiren.or.jp/shiren/shiren.php3>
- ・Facebook や Twitter での情報発信                              <http://www.facebook.com/ZENSHIREN>
- ・全国財団のSNSを利用した情報・相談システムの構築事業への参加と連携

### 3. ふれあいの輪を広げるキャンペーン

コカ・コーラ助成事業として、障害児者やその家族、関係者に対しグラフィックアートをはじめとする芸術作品を募集し、優秀な作品を表彰する。

全国の特設支援学校や施設に告知しているほか、機関誌やホームページなどで広く告知、募集している。

(1) 第35回グラフィックアート・コンテストの作品募集

- ・平成28年4月1日～6月15日 募集 応募作品 3部門合計 148点

## III. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

---

### 1. さわやかレクリエーションの実施      87件

コカ・コーラ助成事業として地域父母の会を対象に実施。

- ・A申請「地域父母の会活性化支援事業」      18地域
- ・B申請「レジャー活動支援助成事業」      69地域

### 2. 療育キャンプの実施

JKA 補助事業・全国心身障害者福祉財団補助事業として、地域父母の会を対象に療育キャンプを実施。

- ・日帰り      静岡県、徳島県、石川県
- ・1泊2日      北海道、奈良県、沖縄県、福岡県、滋賀県、佐賀県、全肢連

### 3. 地域指導者育成セミナーの開催

JKA 補助事業「地域の強化を図るための地域指導者育成セミナー」を実施。

- ・テーマ 「肢体不自由児者に対する合理的配慮に基づく防災・減災の取り組み」

全国7カ所（北海道、岩手県、埼玉県、富山県、大阪県、香川県、長崎県） 245名参加

#### 4. アステラス製薬フライングスター基金の受贈

アステラス製薬 平成28年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の贈呈先

- ・茨城県 特定非営利活動法人こころ 障がい福祉サービス事業所 ココル 10月5日・軽車両贈呈式
- ・奈良県 特定非営利活動法人 サポートセンターはあと 10月7日・軽車両贈呈式
- ・山梨県 (一社)Happiness あさひ会 放課後等デイサービス POCOO 10月18日・普通車両贈呈式
- ・香川県 障がい福祉サービス事業所 ゆめぼけっと 10月27日・普通車両贈呈式
- ・東京都 社会福祉法人 あいのわ福祉会 竹の塚あかしあの杜 11月9日・普通車両贈呈式
- ・滋賀県 まるさん合同会社 11月17日・普通車両贈呈式

### IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

---

#### 1. 生活の質を高める各種事業

##### (1) コカ・コーラシステムとのコラボレーション事業

- ・第10回コカ・コーラファンデー@キッザニア東京  
9月15日(木) 186組 633名参加 応募総数 1,035名
- ・第8回コカ・コーラファンデー@キッザニア甲子園  
11月15日(火) 115組 357名参加 応募総数 404名
- ・第8回キッザニア甲子園コカ・コーラ招待事業  
12月5日(月) 89組 298名参加 応募総数 303名
- ・第7回コカ・コーラファンデー@北海道  
6月16日(木) 94名参加 北海道BL(札幌市・千歳市父母の会ほか)  
～雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスにおける環境体験プログラム

##### (2) エフ・ヴィ・コーポレーションとのコラボレーション事業

- ・第8回和やかレクリエーション「サンシャイン水族館」  
11月8日(火) 52組 165名参加 応募総数 436名

#### 2. 各種招待イベント事業

##### (1) チャリティパーティ等への招待事業

- ・2016年李富鉄税理士事務所主催スプリングパーティ  
平成28年4月15日(金) テレビ神奈川 横浜メディアビジネスセンター 25名招待
- ・2016年李富鉄税理士事務所主催クリスマスパーティ  
平成28年12月20日(火) ヨコハマニューグランドホテル 30名招待

#### 3. 海外の障害者団体との交流事業の実施

- ・第49回全肢連全国大会に対する韓国脳性麻痺福祉会代表団の臨席  
平成28年7月30日(土)～31日(日) 神奈川県立県民ホール、大さん橋ホール 6名参加

- ・第35回韓国オットギ祝祭交流事業（韓国脳性麻痺福祉会との交流事業）  
平成28年10月18日（火）～21日（金） 韓国ソウル 清水会長を団長に関東ブロックより18名派遣
- ・第23回脳性麻痺7人制サッカー全国大会  
平成28年4月21日（木）～23日（土） 韓国ソウル 日本CPサッカー協会との交流

#### 4. ハンドアーチェリーの普及・推進

##### (1) 全国障害者スポーツ大会でのハンドアーチェリーの告知・普及、体験推進活動

- ・第19回全国障害者スポーツ大会（いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会）オープン競技選考会  
平成28年10月4日（火） 茨城県庁 国体・障害者スポーツ事務局
- ・第19回全国障害者スポーツ大会オープン競技運営団体連絡会  
平成29年3月7日（火） 茨城県庁 共用会議室

都道府県肢連 平成 28 年度事業及び活動報告一覧

肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事	肢連名	総会	理事会	さわやか		その他の主要行事
			A	B					A	B	
北海道	①	④	—	③	北海道 BL 福祉大会	滋賀	①	—	①	①	福祉大会
青森	①	④	—	—	お花見交流会	奈良	①	⑫	①	②	療育生活実習訓練事業
秋田	①	⑤	—	①	東北BL大会	和歌山	①	②	—	①	障害者親子のつどい
岩手	①	②	—	①	指導者育成セミナー	京都	①	③	—	①	行政懇談会
山形	①	③	—	①	研修会	大阪	①	—	①	①	指導者育成セミナー
宮城	①	⑥	①	①	感謝祭	兵庫	①	⑤	—	①	福祉大会
福島	①	③	①	①	福祉大会	鳥取	—	①	—	—	父母の会大会
栃木	①	②	—	①	レクリエーション教室	岡山	—	①	—	②	中国四国BL大会
茨城	①	③	—	③	指導者育成セミナー	島根	①	④	—	①	大会研修会
千葉	①	③	①	④	ふれあいコンサート	広島	①	④	②	②	研修会
東京	①	④	③	⑤	研修大会	山口	—	①	—	①	総合社会福祉大会
群馬	①	②	—	—	スポーツ大会	香川	①	②	①	②	指導者育成セミナー
埼玉	①	⑥	—	—	—	徳島	①	④	①	①	バリフリBOX2016
神奈川	①	⑫	—	⑤	全国大会 (BL 大会)	高知	—	—	—	—	—
山梨	①	③	—	②	意見交換会	愛媛	①	④	—	①	研修大会
長野	①	②	—	①	療育キャンプ	福岡	①	—	—	①	九州BL大会
新潟	①	—	—	—	学習会	佐賀	①	—	—	①	研修会
富山	②	③	—	—	東海北陸BL大会	長崎	①	⑤	—	①	指導者育成セミナー
石川	①	②	—	④	療育キャンプ	大分	①	⑤	—	③	スポーツ大会
愛知	①	⑨	②	④	療育訓練キャンプ	熊本	①	①	—	—	地域とのふれあいの集い
三重	①	④	①	②	福祉研修大会	宮崎	—	①	①	②	合同療育キャンプ
福井	①	②	—	—	レクリエーション	鹿児島	—	—	—	①	風船バレー大会
岐阜	①	②	—	—	療育キャンプ	沖縄	①	—	①	①	療育キャンプ
静岡	①	③	—	①	脳性まひ児集団療育事業						

(注) ・各県肢連から提出の「平成 28 年度事業報告書」回答を集計

・○内数字は実施回数

・さわやかレクリエーション&キャンプ事業報告は「わ」No.125、126、127、128

「響」に詳細を報告。 <http://www.zenshiren.or.jp/event/sawayaka2016/index.html>

・さわやかレク A 申請 実施 18 件 さわやかレク B 申請 実施 69 件

# 一般社団法人 全国肢体不自由児者父母の会連合会 平成 29 年度事業活動計画

## ◆事業計画の基本方針

すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とした差別の禁止を業者などに義務付ける「障害者差別解消法」が平成 28 年 4 月より一部の附則を除き施行され、障害者の差別禁止や合理的配慮の提供について社会全体で推し進められる事となったなか、平成 29 年度も継続事業の着実な実行と新規事業の研究、様々なツールを活用した情報収集と発信を図り、一般社団法人として公益性の高い事業の強化と充実を図る。

具体的には「肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業」、「肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業」、「支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業」、「肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業」の 4 事業を柱に継続的に実施する。

## ◆事業概要

### I. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

#### 1. 趣 旨（目的）

全国の会員から出された意見・要望を集約して、中央行政機関に政策提言を行うとともに、肢体不自由児者に対する総合支援の調査研究を通じ、肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくることを目的とする。

#### 2. 事 業（内容、方法等）

##### (1) 全国大会並びブロック大会の開催

地域間の格差を解消し、全国的な意見の集約・提言、地域の現況把握、行動指針の確認等を行う場として全国大会・ブロック大会を開催する。意見提言をまとめ、中央行政機関に対する要望・政策提言を行う。

特に夏以降を目途に発出される関係政省令に注視するとともに、秋以降に協議が深まる各種報酬改定に関連した詳細について都道府県肢連からの意見集約を進めるとともに、要望と政策提言を行う。

##### ①平成 29 年度全国大会・ブロック大会の開催日程

◇第 50 回全国大会（第 52 回近畿ブロック大会併催）

9 月 8 日（金）～9 日（土）

京都府 京都テルサ

◇第 15 回全道肢体不自由児者研究大会

9 月 30 日（土）

北海道 道民活動センター

◇第 37 回東北ブロック大会

9 月 2 日（土）～3 日（日）

宮城県 松島 ホテル大観荘

◇第 54 回関東甲信越ブロック大会

7 月 1 日（土）

新潟県 ANA グラウンプ ラヂオホテル新潟

◇第 52 回東海北陸ブロック大会

6 月 17 日（土）～18 日（日）

静岡県 ホテルコンコルド浜松

◇第 48 回中国四国ブロック大会

10 月 21 日（土）

徳島県 徳島グランビリオホテル

◇第 33 回九州ブロック大会

11 月 25 日（土）～26 日（日）

大分県 別府市内亀の井ホテル

##### ②全国大会開催予定について（日程等調整中含む）

◇平成 30 年度（第 51 回） 平成 30 年 9 月 29 日（土）～30 日（日）

北海道 函館アリーナ

◇平成 31 年度（第 52 回） 日程未定

東北ブロック 福島県

◇平成 32 年度（第 53 回） 日程未定

九州ブロック 当番県未定

## (2) 総会、理事会、専門委員会、研修会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

総会、理事会、専門委員会等、各種会議を開催して、地域の情報の集散と情報提供を行うとともに、各種の研修会を開催して、知識の研鑽、意見集約、地域父母の会の活性化に繋げていく。

### ①平成 29 年度総会・理事会の開催日程

◆平成 29 年度通常総会(全国会長・事務局長会議)	5 月 20 日(土)	東京都	IKE・Biz	大ホール
◇平成 29 年度第 1 回理事会	〃	東京都	IKE・Biz	第 3 会議室
◇平成 29 年度第 2 回理事会	9 月 8 日(金)	京都府	リーガロイヤルホテル京都	
◇平成 29 年度第 3 回理事会	30 年 2 月 16 日(予定)	東京都内	(会場未定)	

### ②専門委員会、常任委員会、各種会議の開催

◇平成 29 年度第 1 回常任委員会	4 月 6 日(木)	東京都	東京在宅サービス	会議室
---------------------	------------	-----	----------	-----

・常任委員会、中央対策委員会、財務委員会随時開催

### ③講演会、研修会の開催

◇講演会	5 月 20 日(土)	東京都	IKE・Biz	大ホール
テーマ	「災害対策基本法の一部改正」			
講師	内閣府 政策統括官(防災担当) 石田 耕一 氏			

## II. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

### 1. 趣旨(目的)

肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発のため、様々な媒体を通して公益性を高める広報事業や印刷物の出版等を行う。合わせて肢体不自由児者の社会参加を促すためのふれあいの輪を広げるキャンペーン事業を行う。

### 2. 事業(内容、方法等)

#### (1) 機関誌、情報誌、指導誌等の発行

- ・機関誌「いずみ」(年 2 回) 147 号(06 月 28 日発行) 148 号(12 月 28 日発行)
- ・情報誌「わ」(年 4 回) 128 号(04 月 28 日発行) 129 号(08 月 18 日発行)  
130 号(10 月 28 日発行) 131 号(02 月 28 日発行)
- ・指導誌「療育ハンドブック」(年 1 回) 43 集(6 月 18 日発行) 予定
- ・全肢連情報(月 2 回) 毎月 1 日、15 日(年間 24 回刊行)
- ・その他印刷物の出版

#### (2) インターネットによる情報の集散

- ◇全肢連ホームページ「響(ひびき)」の拡充
- ・ホームページ「響」における「全肢連情報」の配信(年 24 回)、都道府県肢連ページの充実とリンク
- ◇ひびき会員メールマガジン等における個人会員の拡充
- ・facebook、Twitter 等各種 SNS の活用(28 年度末 725 件フォロワー)
- ・インターネット環境のない方々にもご利用いただけるコミュニティ・フリーペーパーの発信



### (3) ふれあいの輪を広げるキャンペーン

コカ・コーラシステムの支援による「ふれあいの輪を広げるキャンペーン」の一環で、障害者の芸術創作活動の支援としてコンテストを実施し入賞者に対して表彰を行うとともに、作品を一般に広く告知する。

◇第36回グラフィックアート・コンテストの作品募集

- ・作品のテーマ            Smile! ～幸せな時間～
- ・応募資格                障害児者とその家族、関係者
- ・募集期間                平成29年4月1日～6月15日
- ・募集作品                コンピュータアート部門、デジタル写真部門、動画部門

## III. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

---

### 1. 趣旨（目的）

支部父母の会の育成、活性化を図り知識の普及と助成を行うためこの事業を行う。

### 2. 事業（内容、方法等）

#### (1) 支部父母の会で実施する療育事業等への助成

地域の肢体不自由児者父母の会の発展と障害者福祉の向上に寄与し、地域住民の障害者に対する理解増進、支援の輪を広げることにより、もって社会基盤の整備に貢献する事を目的に、以下の事業を展開するとともに助成を行う。

#### ①さわやかレクリエーション&キャンプ事業の実施

##### a) 事業の目的

さわやかレクリエーション&キャンプ事業は、「ふれあいの輪を広げるキャンペーン」の一環事業として障害児者とその家族が地域において安心して暮らしていけるよう地域住民やボランティアなどとの交流を深め、リフレッシュを図るとともに、父母の会の活性化、新たな会員の掘り起こし、支援者の開拓に繋がる事業、障害児者の社会参加活動、地域で安全に過ごす環境創りの一助となる事業として、日本コカ・コーラの協力により全国のコカ・コーラシステムから支援をいただき、助成事業として実施されている。

##### b) 助成対象

都道府県肢連（支部、地区父母の会を含む）が実施する行事や事業。

##### c) 実施対象期間

平成29年6月～12月の期間に実施すること。この期間以外は対象外とする。

##### d) 助成対象内容・助成金限度額

A申請 助成金は1件につき10万円を限度とする。      予定件数 25件 予算250万円

B申請 助成金は1件につき5万円を限度とする。      予定件数 40件 予算200万円

但し、総事業費が助成金限度額に満たない場合は実行委員会で査定を行い、助成金額を決定する。

### ■【A申請】「地域共生、地域連携、余暇活動 支援助成事業」

#### ～全肢連指定事業「肢体不自由児者と家族の防災避難訓練」等への支援事業～

地域住民や行政、施設や医療機関、ボランティアグループなどと協同で「防災対策、災害への備え」を目的とした事業や行事を、楽しいレクリエーションやイベントを通じて行う事により、地域との連携、

支援の輪を広げる。また 29 年度 JKA 補助事業「指導者育成セミナー」との連動を図る。

具体的には地域住民や消防、自治体、学校や施設などが取り組む防災避難訓練等に障害者本人が積極的に参画をし、一次避難所までの避難経路の把握や避難所の見学事業、備蓄食品の試食や災害時のインフラの場所の理解を進めるなど、地域との共生を促す事業への助成。事業を実施することにより、地域住民や支援者との交流、絆を深め、地域との連携、地域の一員としての認知を深めるとともに、地域住民に障害の特性や災害時の支援の在り方を周知する。ひいては福祉避難所の拡充、地域父母の会の活性化、支援者の拡大、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進などにつながることを期待する。

◆「地域共生、地域連携、余暇活動 支援助成事業」 助成対象事業予算件数 25 件  
申請受付数 21 件 助成内定数 19 件 助成金内定額 156 万円

## ■【B申請】「レジャー活動支援助成事業」 ～その他、親睦、レクリエーション等への支援事業～

既存の会員との親睦、コミュニケーション推進を図ることを目的としたレクリエーションや旅行、レジャー活動などの事業を対象とする。

例) : 旅行(日帰り、宿泊等)、レクリエーション(野外、遊園地、遠足等)、レジャー活動、音楽会、演芸会、クリスマス会など。宿泊を伴う事業、日帰り事業いずれでも可。

◆「レジャー活動支援助成事業」 助成対象事業予算件数 40 件  
申請受付数 79 件 助成内定数 81 件 助成金内定額 302 万円

## ②地域指導者研修会の開催

JKA 補助事業「地域指導者育成セミナー」を実施。

- ・テーマ「肢体不自由児者に対する合理的配慮に基づく『防災、減災の取り組み②』」
- ・7ブロック(7地域)

九州ブロック	7月8日(土)～9日(日)	佐賀県 佐賀市 佐賀県駅北館
東北ブロック	7月15日(土)～16日(日)	青森県 青森市 浅虫温泉さくら観光ホテル
北海道ブロック	7月20日(木)～21日(金)	北海道 札幌市 かでる 2.7
東海北陸ブロック	9月23日(土)～24日(日)	静岡県 静岡市 The banquet RYUGU
近畿ブロック	11月4日(土)～5日(日)	和歌山県 和歌山市 和歌山ビッグ愛
中国四国ブロック	11月18日(土)～19日(日)	岡山県 岡山市 ピュアリティまきび
関東甲信越ブロック	12月2日(土)～3日(日)	埼玉県 大宮市 ラフレさいたま

## ③療育キャンプの実施

JKA 補助事業・全国心身障害児者福祉財団補助事業として、地域父母の会を対象に療育キャンプへの助成を行う。

- ・日帰り(3地域) 石川県、徳島県、沖縄県
- ・1泊2日(6地域) 北海道、長野県、滋賀県、奈良県、佐賀県、全肢連

## ④アステラス製薬 平成 29 年度フライングスター基金 「車いす送迎用車」の寄贈

- ・推薦受付期間 平成 29 年 4 月 24 日(月)～6 月 2 日(金) 17:00(原本必着)
- ・寄贈車輛 6 台(普通車輛 4 台、軽車輛 2 台 車種は未定) ※推薦要綱等、詳細は発送済

## IV. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

### 1. 趣旨（目的）

肢体不自由児者の福祉増進を目的として、その目的を達成するために公益性のある必要な事業を実施する。

### 2. 事業（内容、方法等）

#### (1) 生活の質を高める各種事業

在宅を余儀なくされる障害者やその家族のために、生活の質の向上、社会参加の一助となり、生きがいのある充実した生活を営む目標となるよう、文化芸術活動の推進、国内旅行や海外旅行の企画、斡旋、テーマパーク等への招待事業を企画、実行するとともに、それを支えるボランティアや支援者の育成を図る。

#### ①障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワークとの連携

「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた障害者の芸術文化を推進する全国ネットワーク」（構成26団体）による、障害者の文化芸術活動を指導するための各種啓発活動及び情報発信事業。

#### ②翔んでる仲間、ぱりたびの催行（海外旅行、国内旅行の企画、斡旋）

全肢連では“身体障害者を海外へ”をスローガンに1974年より『翔んでる仲間』を催行し、これまでツアー催行94回延べにして2000名を越える方々に海外旅行の機会を提供してきた。今年度も韓国脳性麻痺福祉会との交流事業などの海外団体旅行の企画、斡旋を行う。また『誰でも日本を楽しめる！バリアフリーの旅』をキーワードに国内団体旅行の企画、斡旋を行うとともに各肢連の会員や関係者との交流を深める。

#### (2) 各種招待イベント事業

##### ①チャリティパーティ等への招待事業

- ・2017年李富鉄税理士事務所主催スプリングパーティ  
平成29年6月7日（水） テレビ神奈川 横浜メディアビジネスセンター 25名招待予定
- ・2016年李富鉄税理士事務所主催クリスマスパーティ  
平成29年12月12日（火） ヨコハマニューグランドホテル 30名招待予定

##### ②コカ・コーラとのコラボレーション事業 ～各種ファンデー（@北海道事業、@パピネス事業）の実施

各種招待事業の企画、実施による若年層の会員や新規会員の発掘、父母の会のPR、広報活動とともに、支援者とボランティアの育成を目的に「各種ファンデー」事業の催行

##### ◇第8回コカ・コーラファンデー@北海道 招待事業の開催

7月7日（金） 雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスにおける環境体験プログラム 約100名招待

##### ◇第1回コカ・コーラファイダー@Fits your happiness 招待事業の開催

9月～10月に日本コカ・コーラ本社社屋にて開催予定

##### ③エフ・ヴィ・コーポレーションとのコラボレーション事業

若年層の会員や新規会員の発掘、父母の会のPR、広報活動とともに、支援者とボランティアの育成を目的

##### ◇第8回和やかレクリエーション@サンシャイン水族館 招待事業の開催

29年11月中旬を予定 約50組 160名 招待予定

#### ④C-c o k e助成事業による障害者スポーツ支援事業の実施

2020年オリンピック・パラリンピックに向けたコカ・コーラカンパニー(米国)による助成事業

◇日本CPサッカー協会、日本障がい者サッカー連盟との連携事業

29年6月以降、各地において7つの障害者サッカー並びに障害者スポーツの普及事業の展開

#### (2) 海外の障害者団体との交流事業の実施

・第50回全肢連全国大会に対する韓国脳性麻痺福祉会代表団の臨席

平成29年9月8日(金)～9日(土) リーガロイヤルホテル京都、京都テルサ 10名参加予定

・第36回韓国オットギ祝祭交流事業(韓国脳性麻痺福祉会との交流事業)

平成29年10月17日(火)～20日(金) 韓国ソウル(オットギ祝祭10月19日) 代表団派遣

・第24回脳性麻痺7人制サッカー全国大会

平成29年4月21日(金) 韓国ソウル 日本CPサッカー協会との交流

#### (3) ハンドアーチェリーの普及・推進

##### ①全国障害者スポーツ大会でのハンドアーチェリーの告知・普及、体験推進活動

・第19回全国障害者スポーツ大会(いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会)へのオープン競技採用  
決定を受け、つくば市実行委員会との各種連携、普及事業の推進、プレ大会等での体験活動

##### ◆第19回全国障害者スポーツ大会(いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会)

会 期 平成31年9月28日(土)～10月8日(火) 11日間

参加予定人数 選手・監督・役員等の総数 約23,000人

参加者数 延べ70万人～90万人を見込み

・第19回全国障害者スポーツ大会 オープン競技運営団体連絡会との各種連携事業の推進

◇第19回全国障害者スポーツ大会(いきいき茨城ゆめ大会) つくば市実行委員会 設立総会

平成29年5月8日(月) イーアスつくば

##### ②レクリエーションスポーツとしてのハンドアーチェリーの普及・推進活動

・肢体不自由児者福祉に関する社会に対する啓蒙活動の一環として、肢体不自由児者の社会参加を促すため、  
各種レクリエーションやイベント、障害者スポーツ大会等でハンドアーチェリーの普及を推進する

# 平成 29 年度活動方針

## 1. 国への政策提言と、地方自治体への対応・要望活動の強化を図る

平成 28 年度は障害者権利条約の批准にもとづく障害者差別解消法が施行され、障害者の差別や合理的配慮の提供に対して社会全体での取り組みが推進されることとなった。また、障害者総合支援法の附則における施行 3 年を目途とした見直し検討規定については、平成 29 年度には関係政省令が発出され、秋以降には報酬のトリプル改定（診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等の報酬改定）に関連した詳細が協議される事となる。

今年度も障害者とその家族、支援者から寄せられた意見・要望を集約し、国の検討会などに積極的に参画し一層の政策提言を行うとともに、特に肢体不自由児者と重度障害児者、医療的ケアの必要な障害児者及びその家族の支援に尽力する。そのために、福祉施策の実施主体である市区町村に対する要望活動を強化するために地域父母の会活動のサポートと連携強化を図る。

## 2. 地域父母の会の育成強化と、地域組織の連携を図る

地域父母の会の組織体制や活動状況など現状の把握に努め、ブロック連絡協議会並びに都道府県肢連の指導のもと、地域の指導者育成と組織の強化、近隣、広域的な地域父母の会の連携と情報の共有を図る必要がある。

地方自治体に強力にアピールできる魅力ある組織構築に向けた活動をサポートするため、指導者育成と知識の研鑽のための研修会や特別支援学校や地域住民との交流事業など、地域活性化に繋がる事業を企画・実施する。

また、財源捻出に苦勞している中で消費増税に伴う事業費支出の増加を踏まえ、事務局の健全運営と体制強化に必要な財源の安定化を一層図るとともに、財政基盤の確立を目指して新規賛助会員の勧誘と収益事業の開拓、継続事業の安定的推進を図る。

## 3. 関係諸団体と連携・協力した横断的な活動と父母の会の活動への理解と告知を図る

関係諸団体と連携・協力しながら横断的な活動を行うとともに、障害福祉施策がより良いものとなるよう、関係諸団体と連携を図るとともに、障害者政策委員会等で肢体不自由児者団体として一層の意見具申を図る。

父母の会の活動への理解と支援を促すため、ボランティアや支援者の育成、スポーツレクリエーションや芸術活動を通して地域住民との交流事業を展開する。また、地域住民や行政、施設や医療機関、ボランティアグループなどと協同で防災などの各種事業に取り組むことによって、地域住民に障害の特性や支援の在り方を周知し、ひいては支援者の拡大、新たな会員の発掘、父母の会への加入促進を目指し、地域父母の会の活性化を図る。

都道府県肢連 平成 29 年度事業及び活動計画一覧

肢連名	会議他	さわやか		その他の主要行事	分担金	肢連名	会議他	さわやか		その他の主要行事	分担金
		A	B					A	B		
北海道	○△◆	1	2	北海道研究大会	155,000	滋賀	○	1	1	福祉大会	85,000
青森	○△◆	-	-	指導者育成セミナー	85,000	奈良	○△	-	3	結成 50 周年記念大会	85,000
秋田	○△	1	-	レクリエーション	85,000	和歌山	○△◆	-	1	指導者育成セミナー	85,000
岩手	○△	-	1	レクリエーション	85,000	京都	○△	-	1	第 50 回全国大会	110,000
山形	○△	-	1	研修会	85,000	大阪	○△	-	2	研修会	240,000
宮城	○△	-	1	東北BL大会	95,000	兵庫	○△	-	1	療育研修会	155,000
福島	○△	1	5	福祉大会	95,000	鳥取	△	-	1	第 52 回鳥取県大会	80,000
栃木	○△	-	2	レクリエーション	95,000	岡山	△◆	-	2	指導者育成セミナー	90,000
茨城	○△	-	3	研修会	110,000	島根	○△	-	1	療育キャンプ	80,000
千葉	○△	2	3	講習会	155,000	広島	○△	1	3	研修会	95,000
東京	○△	3	8	研修大会	320,000	山口	△	-	1	福祉大会	90,000
群馬	○△	-	-	スポーツ大会	95,000	香川	○△	-	2	レクリエーション	80,000
埼玉	○△◆	-	-	指導者育成セミナー	180,000	徳島	○△	1	2	中国四国BL大会	70,000
神奈川	○△	-	4	研修会	230,000	高知	-	-	-	-	70,000
山梨	○△	-	2	意見交換会	70,000	愛媛	○△	-	1	愛護大会	90,000
長野	○△	-	1	療育キャンプ	95,000	福岡	○△	1	1	研修会	95,000
新潟	○△	-	-	関東甲信越BL大会	110,000	佐賀	○△◆	-	1	指導者育成セミナー	85,000
富山	○△	-	-	レクリエーション	85,000	長崎	○△	-	1	療育キャンプ	95,000
石川	○△	1	3	療育キャンプ	85,000	大分	○△	-	3	九州BL大会	95,000
愛知	○△	4	4	療育訓練キャンプ	180,000	熊本	-	-	1	レクリエーション	95,000
三重	○△	-	3	県委託事業	85,000	宮崎	△	1	1	合同療育キャンプ	95,000
福井	○△	-	1	レクリエーション	85,000	鹿児島	○△	-	1	レクリエーション	85,000
岐阜	○△	-	1	レクリエーション	110,000	沖縄	○△	1	2	レクリエーション	95,000
静岡	○△◆	-	2	東海北陸BL大会	130,000	合 計					5,150,000

- (注)
- ・各県肢連から提出の「平 29 年度事業計画書」回答を集計
  - ・会議他の内容は ○総会 △理事会 ◆指導者研修会
  - ・分担金(会費)は平成 10 年度改定(定率制)。均等割り 60,000 円+人口比率(国勢調査)で算出
  - ・さわやかレクリエーション A申請(19件助成)、B申請(81件助成) 合計100件に助成  
(A…A申請 B…B申請 数字は件数)